



キセキを未来へ
関市制70周年・合併15周年

武儀西・東小学校で関市制70周年記念事業 「矢野きよ実 書の授業」を開催！！

「矢野きよ実 書の授業」開催概要

関市では市制70周年記念事業として、ラジオパーソナリティーで書家でもある矢野きよ実さんを武儀西小学校、武儀東小学校へ講師に招き、「矢野きよ実 書の授業」を行います。

【武儀西小学校】日にち：10月2日(金)

【武儀東小学校】日にち：10月8日(木)

両校とも1時間目(8:40)から開始。

1日のうち3回(1・2時間目1・2年生、3・4時間目3・4年生、5・6時間目5・6年生)に分け全児童対象に書の授業を実施。

※一般の方の参加・見学はできません。

講師：矢野きよ実さん



【書の授業とは】

矢野さんが見守る中、児童が心の中の想いを自由に自分のことばで書き表す・文字で表現する。子ども自身にとっての想いやテーマ、希望や願いを『書』にすることで心を見つめる授業。矢野さんは『無敵プロジェクト』というボランティアチームを立ち上げ、このスタイルで東日本大震災被災地の小学校や児童養護施設等で授業を多数実施し



画像は東日本大震災被災地の小学校での授業の様子

矢野さんは昨年、武儀で行われた平成30年7月豪雨災害復興支援イベントの矢野きよ実講演会において、武儀を応援するとともに「子どもたちとの書の授業」を提案。

市制70周年の節目に、そして今年度末に閉校・統合を控える武儀西、武儀東両小学校のメモリアルとして開催!!



昨年の講演会(R1.7.6)



矢野さんが講演会で書き上げた書は額装され関市に寄贈されました(R2.2.3)



【本リリースに関する報道関係の方からの照会先】
関市協働推進部武儀事務所 担当：長瀬
TEL：0575-49-2121 FAX：0575-49-3189